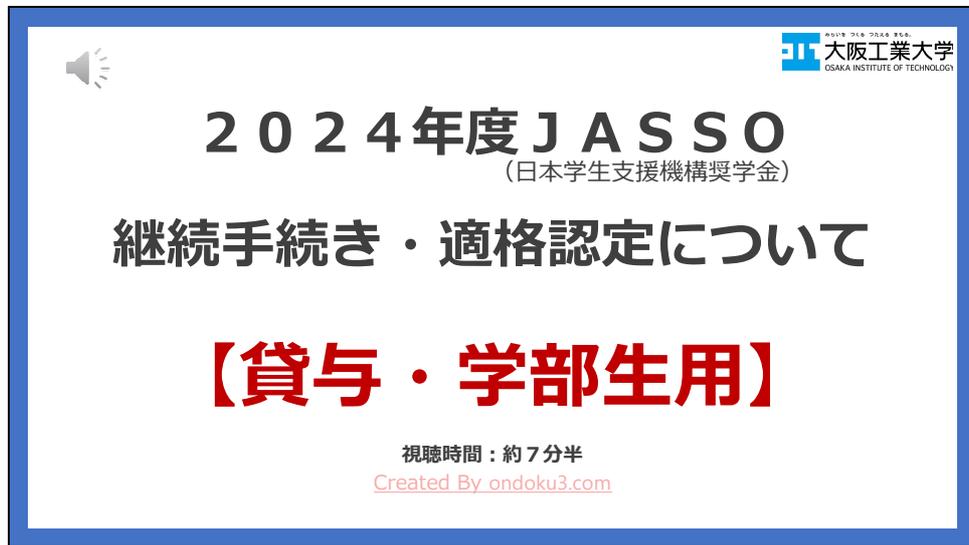


スライド 1



The slide features a blue border and a white background. In the top left corner, there is a speaker icon. In the top right corner, the logo of Osaka Institute of Technology (OIT) is displayed, consisting of a blue square with a white 'OIT' acronym and the text '大阪工業大学' and 'OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY' below it. The main text is centered and reads: '2024年度JASSO (日本学生支援機構奨学金) 継続手続き・適格認定について 【貸与・学部生用】'. Below this, it states '視聴時間：約7分半' and 'Created By [ondoku3.com](http://ondoku3.com)'.

2024年度JASSO  
(日本学生支援機構奨学金)

継続手続き・適格認定について

**【貸与・学部生用】**

視聴時間：約7分半  
[Created By ondoku3.com](http://ondoku3.com)

日本学生支援機構の貸与奨学金の継続手続き、および適格認定。学業について説明を行います。

それでは次のページより説明を開始します。



### 継続手続きとは

- ・経済状況、学生生活の状況を申告
- ・奨学金の継続希望の有無を確認
- ・将来の返還を考慮し、奨学金を借りすぎていないかを確認する手続きです。

**奨学金貸与中の方は必ず手続きをしてください。  
手続きを怠ると、廃止となり奨学生の資格を失います。  
(継続を希望しない人も、継続手続きは必要)**

### 適格認定とは

奨学金継続願の内容と学業成績などを総合的に審査し、奨学金継続の可否を判断します。そのため、必ずしも継続して貸与される訳ではありません。

継続手続きとは、毎年12月から1月頃に、次年度の奨学金の継続を希望するか、しないかをインターネット上で機構に提出することです。

継続を希望しない人も、この手続きが必要です。

皆さんの経済状況、学生生活の状況を申告し、奨学金を継続して借りる意思があるか、奨学金を借りすぎていないかを確認します。

第一種奨学金で、給付奨学金を併せて受給しているために、貸与月額が0円となっても、入力手続きが必要です。

手続きを怠ると、奨学金は廃止となり、奨学生の資格を失います。

また、適格認定とは、学校が奨学金継続願の内容と、学業成績などを総合的に審査し、奨学生として適格であるかなど、奨学金継続の可否を判断することです。

奨学金継続願を提出したからといって、必ずしも継続して貸与される訳ではありません。

項目D (2/6画面)

D-奨学金振込みの継続の確認  
あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します  奨学金の継続を希望しません

継続の場合はこちらを選択

2025年4月から辞退する場合は「継続を希望しません」を選択ください。  
※辞退希望者で返還方式や利率の算定方法を変更したい場合は、入力前に奨学金窓口申し出ること。

早めの辞退を希望する場合  
→2025年1月15日(水)までに異動願提出

ここから、継続願入力の際の注意点をいくつか説明します。

継続願準備用紙の、項目Dの設問の中で、奨学金振込みの継続の確認があります。「継続を希望しません」を選択した人はここで手続きが終了となります。奨学金は3月まで貸与され、4月から辞退となり、振り込まれなくなります。5月頃に、返還にかかる手続き書類を交付しますので、新システム「UNIVERSAL PASSPORT(通称UNIPA)」で送られた内容をよく確認し、呼び出しに応じるようにしてください。

4月を待たず、早く辞退したい場合は、1月15日までに異動願という書類の提出が必要です。各キャンパスの奨学金窓口で手続きしてください。

なお、継続を希望しない人で、第1種奨学金の返還方式を変更したい人、あるいは、第2種奨学金の利率の算定方法を変更したい人は、入力手続きをする前に奨学金窓口で変更手続きを済ませてください。

**項目E (2 / 6画面)**

**Eーあなたの返還誓約書情報**

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。  
あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。  
はい いいえ

**大学ポータルサイトの住所・連絡先変更**

Campusmate - J

HOME | 教務掲示 | 履修・成績 | 就職支援 | 学生支援 | 健康診断 | 住所等の変更 | 英学生情報

新担当申請

各種変更届

名称	受付期間	説明
連絡先変更(学生本人・保証人)、学費 変更者変更	随時	携帯電話番号・緊急連絡先・メールアドレス・学費番号者
住所変更(学生本人)	随時	
住所変更(保証人)、保証人変更	随時	

住所、電話番号の変更をした場合は、大学ポータルサイトでの変更も必ず行ってください。

※新システム移行後は、UNIPA内で変更の申請をしてください。

項目Eの設問の中で、あなたの住所、電話番号の確認があります。  
住所、電話番号の変更をした場合は、このサイト内での変更と併せて、大学に登録している連絡先の変更も、必ず行ってください。  
大学ポータルサイトにログインし、住所などの変更タブから変更内容と同一になるように修正してください。

**大学ポータルサイトの住所・連絡先変更**

**住所変更(学生本人)**

住所変更(学生本人)の申請は、住所・連絡先・Eメール・FAX番号を申請する際に、必ず「この内容を申請する」をクリックしてください。

**住所変更(学生本人)**

新住所番号  
住所(郵便局)  
住所(市・区・町・丁目)  
住所  
住所(番地)  
住所(マンション・ビルなど、部屋番号まで入力)  
自宅電話番号  
FAX番号

**入力内容を確認する**  
をクリックして進めてください。  
※「保存する」の方を選ばないでください。

**これで申請完了**

※新システム移行後は、UNIPA内で変更の申請をしてください。

大学ポータルサイトでの変更申請は、正しい住所などを入力した後、「入力内容を確認する」を選択し、「この内容を申請する」をクリックして申請を完了させてください。

左側の「入力中の内容を保存する」を選ばないようにご注意ください。

2025年3月11日以降の変更手続きは、移行後の新システム「UNIPA」にて申請してください。



The screenshot shows the login interface for 'スカラネット・パーソナル' (Scaraneet Personal). The page title is 'スカラネット・パーソナルログイン画面'. The header includes the logo of the Japan Student Services Organization (JASO) and the Osaka Institute of Technology (OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY). The main content area has three sections: 'ユーザーIDとパスワードの登録されているか' (Are your user ID and password registered?), 'まだユーザーIDとパスワードの登録していないか' (Have you not yet registered your user ID and password?), and 'ユーザーID/パスワードを忘れた場合' (If you forgot your user ID/password). Each section has a 'ログイン' (Login) button and a '新規登録' (New Registration) button. Three callout boxes provide additional information: 1. '登録時に皆さんが決めたユーザーID・パスワードを入力。 ※新規申込時に学校から配付したユーザーID・パスワードではありません。' (Enter the user ID and password you decided at registration. ※Not the user ID and password distributed by the school at the time of new application.) 2. '新規登録はこちら ※奨学生番号、奨学金振込口座番号が必要です。' (New registration is here ※Student ID number, scholarship transfer account number required.) 3. '登録したユーザーID・パスワードを忘れた場合はこちら ※奨学生番号、奨学金振込口座番号が必要です。' (If you forgot the user ID and password you registered, go here ※Student ID number, scholarship transfer account number required.)

継続手続きの入力は、「スカラネットパーソナル」で行います。

入力する内容の準備が出来たら、奨学生のウェブサイト、「スカラネットパーソナル」へログインしてください。

スカラネットパーソナルを利用したことがない人は、奨学生番号や奨学金振込口座番号を用意し、新規登録から始めてください。

なお、今回利用するスカラネットパーソナルと、新規申込時に使用したスカラネットは別のウェブサイトです。

**奨学生番号の確認方法**

奨学生証

返還誓約書

大学ポータルサイト

Campusmate -J

HOME | 教務提示 | 履修・成績 | 就職支援 | 学生支援 | 健康診断 | 住所等の変更 | 奨学生情報

※新システム移行後は、UNIPA内で奨学生情報を確認してください。

スカラネットパーソナルにログインする際に必要となる奨学生番号は、採用時に交付された奨学生証や、返還誓約書に印字されています。

また、大学ポータルサイトのログイン後に表示される、奨学生情報タブからも確認できます。

**奨学金継続願提出は、2025年4月以降継続貸与する人、  
辞退する人、全員が手続必要**

スカラネットPS 奨学金貸付・貸与・返済情報検索サービス

全体概要 詳細情報 各種届出・修正 ● 奨学金継続願提出

奨学金継続願提出

【奨学金継続願提出されるかたへ】

この提出は、本年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な提出です。  
必ず学部の窓口へ届出を提出してください。  
残債があり貸与者と奨学生が連絡を失うことになりますのでご注意ください。  
事故・異変内容を入力・提出した場合は、奨学金が廃止される可能性があります。

奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後は毎月決められた金額を返還していたらなりません。貸与再開・返還継続(奨学金)等を確認し、家計の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮の上提出してください。

なお、学校から記された「貸与継続同意書」は、人的保証継続は連帯保証人及び保証人(平成21年度以前採用者は連帯保証人のみ)にも必ずご記入いただき、内容を確認してもらってください。また、未就業者は必ず親権者(後見人)に内容を確認してもらってください。

- ・奨学生番号ボタンを押すと、各番号ごとに継続願の提出を行うことができます。
- ・借入貸与者は、それぞれの奨学生番号に対して入力が必要です。借入貸与者にも関係らず、表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に問い合わせください。

BO10406000 (提出済・継続希望)

BO10406000

① 奨学金継続願提出を選択

② 貸与額通知を確認  
人的保証の方は、連帯保証人、保証人にも内容を確認してもらってください

③ 奨学生番号をクリックして進めてください。  
奨学生番号毎にそれぞれで入力手続きが必要です。

スカラネットパーソナルにログインしたら、「奨学金継続願、提出タブ」を選択し、貸与額通知を確認してください。

人的保証の方は、連帯保証人、保証人にも内容を確認してもらってください。

第1種、第2種、を受けている場合は、それぞれの奨学生番号で手続きが必要となります。

第1種、第2種併用貸与者は、入力内容は同じで構いません。

全ての設問に答えたあと、最終確認画面で内容を確認のうえ、送信してください。

送信すると最後に16桁の受付番号が表示されます。受付番号をスクリーンショットなどで保存してください。

大阪工業大学  
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

## 適格認定の3つの要素

- ① 人物
  - ・生活全般を通じて態度・行動が貸与奨学生にふさわしく、奨学金の貸与には返還義務が伴うことを自覚し、かつ、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがあること
- ② 学業
  - ・修業年限で確実に卒業できる見込みがあること(修得単位数で判定)
- ③ 経済状況
  - ・修学を継続するために引き続き奨学金の貸与が必要と認められること

奨学金継続願い入力完了後、大学は適格認定を実施します。

次に、適格認定の制度について説明していきます。

適格認定には人物・学業・経済状況の3つの要素があります。

これらの要素に基づき、大学は奨学金貸与の継続の可否を判断することになります。

特に、学業の要素では、修得単位数で判定が行われます。

 <b>適格認定の4つの認定区分</b> 				
認定区分	成績判定の基準	処置内容	通知	4月以降の振込
<b>廃止</b>	・ 継続手続きを行わない者 ・ 修得単位数が少なく、卒業の延期が確定した、または卒業の延期の可能性が極めて高い者	・ 貸与奨学生の資格を失います。	<b>該当者は、3月末頃にUNIPAで通知</b>	<b>振込なし</b> ※ 5月頃に返還手続きが必要です。
<b>停止</b>	・ 修得単位数が少なく、卒業の延期が確定した、または卒業の延期の可能性が極めて高い者	・ 1年以内で在学学校長が定める期間、貸与奨学金の交付を停止します。		<b>振込なし</b> ※ 学業成績が回復した場合は翌年度に「復活」できることがあります。
<b>警告</b>	・ 「廃止」「停止」に該当しないが、修得単位数が著しく少ない者	・ 貸与奨学金の交付は継続します。 ・ 学業成績が回復しない場合は、次回の適格認定時以降に「廃止」又は「停止」となることがあります。		<b>振込あり</b> ※ 4月21日の振込を確認ください。
<b>継続</b>	・ 「廃止」「停止」「警告」に該当しない者	・ 貸与奨学金の交付を継続します。	<b>通知なし</b>	

適格認定には4つの認定区分が設けられており、区分の内容に応じて、奨学金交付の取扱いや、指導が実施されることとなります。

修得した単位数が少なく、卒業の延期が確定した、または、卒業の延期の可能性が極めて高いという場合は、「廃止」もしくは「停止」になります。

「廃止」「停止」には該当しないが、修得単位数が著しく少ない場合は「警告」になります。

次年度以降奨学金が停止となった場合、停止中の1年間に成績が改善すると、その翌年度4月より復活できる場合があります。

そのため、次年度の留年が確定していたとしても、今回の継続手続きは行ってください。手続きで「奨学金の継続を希望します」を選択しないと、後に復活できなくなります。

継続が認められた場合は特に通知は行いません。4月21日の奨学金交付日に振込を確認してください。

廃止、停止、警告の該当者は、3月末頃にUNIPAで通知します。



## 〈最終確認〉

- 提出（入力）期限：**2025年1月15日（水）**
- 住所や電話番号の変更をした場合は、**本学ポータルサイトの変更も行ってください。**  
※ポータルサイトは2025年3月11日以降、新システムUNIVERSAL PASSPORT（通称：UNIPA）へ移行します。
- **奨学生番号毎に入力手続きが必要です。**  
併用貸与者ご注意ください。

最後の確認です。

継続願の提出は1月15日、水曜日までの期間内に必ず行ってください。奨学金の継続を希望しない場合も提出は必要です。

住所や電話番号の変更をした場合は、継続手続きのサイト内での変更と併せて、必ず大学に登録している連絡先の変更もお願いします。  
大学ポータルサイトの住所等変更タブから変更が可能です。

**2025年3月11日以降の変更手続きは、新システム、ユニバーサルパスポートへ移行します。**

奨学生番号毎に継続手続きが必要です。併用貸与者は複数回入力が必要です。

また貸与奨学金とは別に、給付奨学金の採用者は継続手続きが今年度から不要になりました。

以上で貸与奨学金の継続手続き、適格認定に関する説明を終わります。